

## 企業成長につなげるためのシステムと人事制度改革の最新トレンド

### － エンゲージメントを高める組織改革手法 －

主催：有限責任監査法人トーマツ 横浜事務所

首都圏の地域経済を支える企業におかれましても、システムの老朽化・DX化推進・セキュリティおよびガバナンス強化に関する課題、また人材を確保する上での悩みや、公平かつ納得感のある人事評価制度導入の必要性などの課題を抱えているのではないのでしょうか。

少子高齢化・人口減少という日本の構造的課題、大幅賃上げに代表される大企業の人材確保への積極的な対応を踏まえると、地域経済を支える中堅・中小企業の人材確保はより困難化していくものと考えられます。このような状況で企業が持続的な成長を遂げるためには、効率的な業務運営を支えるIT・システムを最大限活用するとともに、時代に即した人事制度・運用の見直しをすることで、人材のパフォーマンスを最大化することが必要です。

本セミナーでは、人手不足時代を生き抜くために、最新のシステム導入事例や働きやすさと働きがいと同時に実現する人事制度改革のトレンドを詳しく解説。具体的な成功事例を交えながら、貴社の課題解決に役立つヒントをお届けします。貴社の持続的発展や競争力向上に資する実践的なアプローチを学ぶこの機会を、ぜひご活用ください！

なお、セミナー終了後には当法人の経営コンサルタントとの名刺交換・個別相談のお時間をご用意しておりますので、お気軽にご相談・ご質問いただけますと幸いです。下記 URL・QR コードより、お申し込みをお待ちしております！

- 開催日時 2025年11月25日（火）14時00分～16時00分（13:30より受付開始）
- 開催形式 対面（横浜イーストスクエア4階 有限責任監査法人トーマツ 横浜事務所）及びオンライン
- 対象者 企業の経営者、経営企画・情報システム・総務・人事部門の責任者・担当者様向け  
（会社規模を問わず、下記のような課題・要望をお持ちの皆様）
  - 人材不足の中でも、生産性や従業員のエンゲージメント・満足度の向上が必要だと感じている
  - 最新のシステムや人事制度構築のトレンドを知りたい
  - 既存の基幹システムがレガシー化しており、システム運用に多大な労力やコストを要している
  - ベンダーのみならず第三者の助言を受けながら新システムへの移行をしたい
  - 限られた予算の中でも報酬制度や福利厚生制度を改善し、従業員に安定的な就業基盤を提供したい
  - 現在の人事評価制度について、従業員の納得感を得られておらず、モチベーションが下がっていると感じている
- 定員 対面：30名、オンライン：100名  
（※同業者の方、参加対象でない方、もしくはお申し込みが定員を超えた場合にはお断りする場合がありますので、ご了承ください。）
- 受講料 無料
- 申込方法 Web サイト（<https://tohmatu.smartseminar.jp/public/seminar/view/62621>）よりお申し込みください。  
※お申込みは1名様ずつのご登録が必要になります。  
※お申し込みは株式会社ジャンンのサービスを利用しております。  
※ご記入いただく内容はSSL暗号化通信により内容の保護を図っております。  
※過去にデロイト トーマツ グループ各社のセミナーにお申し込みいただいた方、または現在当グループのメールマガジンをご購読いただいている方は、ご設定済みのID・パスワードでお申し込みいただけます。
- 申込締切 2025年11月21日（金）23:55

【お申込み QR コード】



## ■ セミナー内容

時間	テーマ
14:00～14:05	開会挨拶 有限責任監査法人トーマツ 横浜事務所 パートナー 山崎 光隆
14:05～14:20	第 1 部 「なぜいま基幹システムと人事制度改革が必要なのか」 有限責任監査法人トーマツ 東日本エリア統括部 マネジャー 高橋 尚之
14:20～15:05	第 2 部 「基幹システムの最新トレンドと再構築時のポイント」 有限責任監査法人トーマツ 東日本エリア統括部 パートナー 遠藤 敬一
15:05～15:50	第 3 部 「人事制度の最新トレンドと改革時のポイント」 有限責任監査法人トーマツ 東日本エリア統括部 マネジャー 高橋 尚之
15:50～16:00	まとめ ※セミナー後、名刺交換やご希望者との個別相談会を実施

※講演テーマ・講師は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

## ■ 注意事項

定員になり次第、お申込は締め切らせていただきます。  
講義の録画・録音・撮影・投影等のご遠慮ください。

## ■ 問い合わせ先

有限責任監査法人トーマツ 横浜事務所  
担当：大島、佐々木、村上  
Mail : yokohama\_seminar\_jimukyoku@tohmatsumsu.co.jp  
TEL : 045-450-6901

※Web よりお申し込みができない場合は、上記までご連絡ください。

## ■ 会場（右地図ご参照）

神奈川県横浜市神奈川区金港町 1-4 横浜イーストスクエア 4 F  
有限責任監査法人トーマツ セミナールーム（駐車場は各自お手配ください。）

## ■ 当日ご持参いただくもの

受講票 及び 名刺



デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ リスクアドバイザリー合同会社、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザリー合同会社、デロイト トーマツ 税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイト トーマツ グループ合同会社を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、税務、法務等を提供しています。また、国内約 30 都市に約 2 万人の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト、[www.deloitte.com/jp](http://www.deloitte.com/jp) をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイトネットワーク”）のひとつまたは複数指します。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTL および DTTL の各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は <http://www.deloitte.com/jp/about> をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける 100 を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、リスクアドバイザリー、税務・法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500® の約 9 割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来 175 年余りの歴史を有し、150 を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をパーパス（存在理由）として標榜するデロイトの 45 万人超の人材の活動の詳細については、[www.deloitte.com](http://www.deloitte.com) をご覧ください。

Member of

Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.



IS 669126 / ISO 27001



BCMS 764479 / ISO 22301